

# デジタル消費時代のパラドックス ～消費生活の利便性と地域社会の持続可能性～

四国大学文学部国際文化学科  
Intercultural **S**tudies **T**eam



SHIKOKU UNIVERSITY  
1925 ▶ 2025 100th Anniversary



# 1. 国際文化を学ぶ私たちのチーム

① 留学生との交流でお互いの価値観を学び尊重する

② グローバルな視野を持った国際人を目指す

③ 地域や企業と連携した活動に参画する



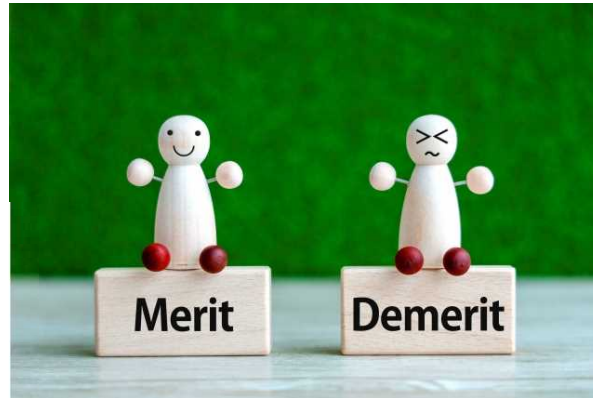
留学生と一緒に川の資源を守る活動



活発な異文化コミュニケーション

## 2. 私たちが課題と考えるキーワードは **パラドックス**

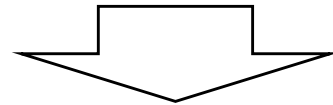
### Paradox



いつでも、どこでも  
時間や場所に制限され  
ない便利な消費行動

逆説、ジレンマ、矛盾

一見した判断と実際の真実とは一致しないこと

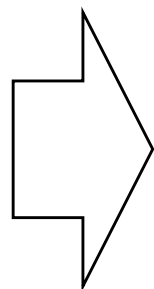


豊かで便利になった消費生活の向こうには  
何があるのだろうか？

豊かさは、何かを犠牲にしていらないだろうか？

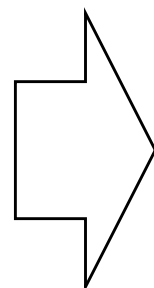


- 「おいそぎ便」
- 少量&小口の配送
- 不在時の再配達
- 眠らない物流



**CO2排出量の増加  
ドライバーの労働環境**

- 安価で手軽な  
ネットショッピング
- 一次産業の後継者不足
- コミュニティの希薄化



**地元商店街の荒廃  
耕作放棄地や空き家の  
増加**

### 3. デジタル社会の構築と持続可能な地域社会づくり

①「便利さの受益者」としての消費者負担

②資源やお金を地域で持続的に循環させる仕組み

③「今、私ができること」から即実践！

